

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 563

政策体系	26	事業分類	経常的事務費	所管部局	総務部 総務課
会計	一般会計	科目	9. 消防費 - 1. 消防費 - 2. 非常備 現年		
事業名	消防団員報酬等				
細事業名	消防団員報酬等				
評価表作成者				総務部 総務課	田村 貢

1. 事業の概要

地域住民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害に因る被害を軽減するため地域の防災の中核となる消防団員に対し、条例に基づく報酬を支給する。
また、南丹市の消防団活動の活性化や消防団に対する市の支援等について、建議いただくため、消防委員会で議論いただいた。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

地域消防防災力の向上を図る事業

② 事業を実施する必要性

地域防災の中核を担う消防団の活動を推進するため

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	33,911	33,278	32,762	32,415	32,674	32,626	32,626
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	33,911	33,278	32,762	32,415	32,674	32,626
職員等の従事人員	人/年	—		0.11	1.00			
人件費	千円	—		804	6,512			
事業費総額	千円	—		33,566	38,926			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

消防団員報酬 32,318,000円
消防委員会委員報酬 97,000円

5. 事業結果の概要

消防団活動の充実
消防委員会の開催(2回開催)

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

条例に基づき、それぞれの階級に応じた報酬の支払いを行っている。現在、消防団の体制についての見直し協議がされているが、地域住民の生命、身体及び財産を火災から守るとともに、有事の際の被害を最小限に食い止めるためにも消防団員は必要不可欠である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

条例に基づいたそれぞれの階級に応じた報酬の支払いを行っている。現在、消防団の体制についての見直しも行われているが、消防団員の確保のためにも必要不可欠である。

■平成21年度の所属長評価